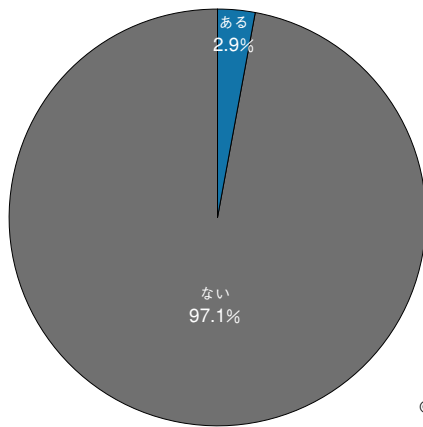


Eラーニング

有料のEラーニングの利用経験者は2.9%とわずか

資料2-6-61 有料Eラーニングの利用有無 N=3,350

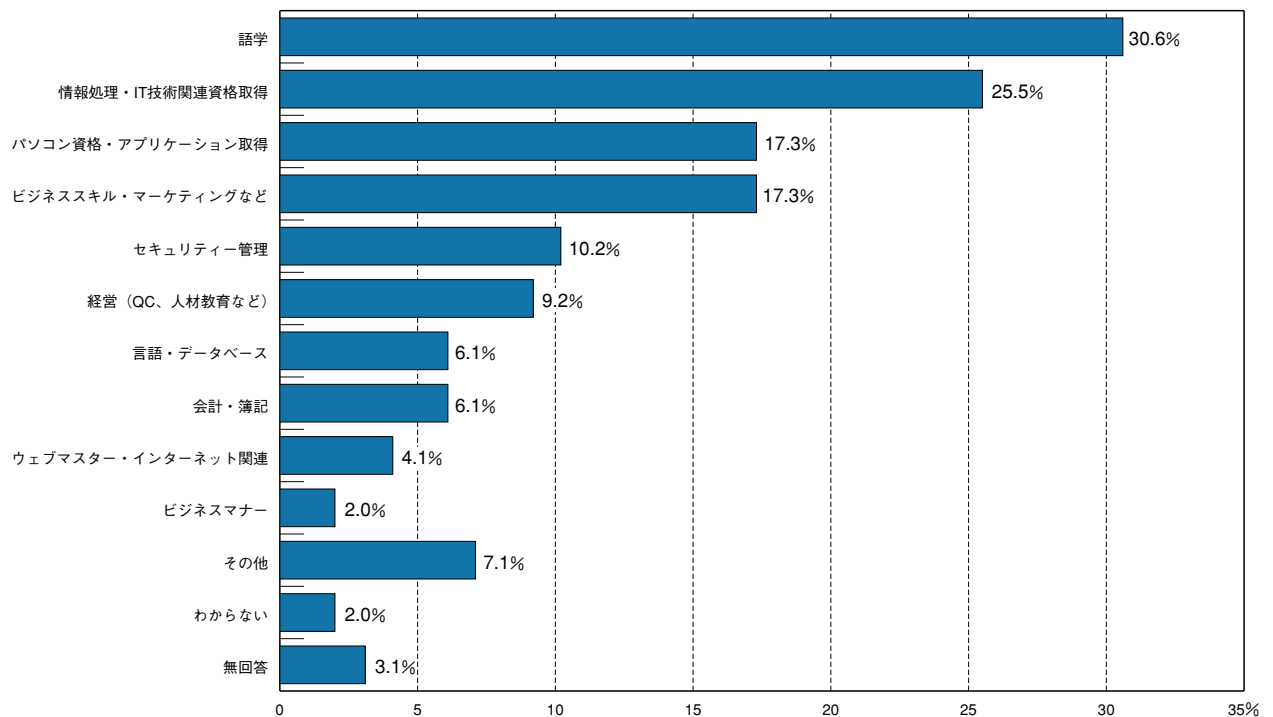


©Access Media/impress,2004

有料のEラーニングの利用経験者はわずか2.9%と、非常に少ない。昨年、無料を含めたEラーニングの利用有無は8.2%みられたことから推測すると、今年も無料であれば、利用者はこの結果よりも高い比率であると推測される。また、個人が投資するEラーニングよりは、企業が社内教育として導入、または仕事の一貫として受講するEラーニング利用の方が多いと推測される。

有料のE-ラーニングは語学が30.6%、IT関連が25.5%で続く

資料2-6-62 Eラーニングを利用した分野 N=98



©Access Media/impress,2004

有料のEラーニング利用者98サンプルの利用分野は、「語学」が30.6%で最も高く、「情報処理・IT技術関連資格取得」が25.5%で続く。「語学」に関しては、24時間対応可能な語学レッスンやOne to One、数人で行うものなど、サービス内容も多様化している。この背景には、提供側が利用者のニーズを追求し、提供するサービスの増加が伺える。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp